

## 第1回ふれあい(仮)グループ(G)の話し合い(結果)

### 1. 目的

みなで話し合い、ふれあいグループの活動に具体性を持たせる。

### 2. 日時

12/13(月) 14:30~17:00

### 3. 場所

元気倶楽部 (交流室、健康相談室)

### 4. 話し合いのテーマ

- ①、活動テーマの確認
- ②、テーマごとの参加メンバーの確認
- ③、テーマについての各自が思い描くイメージ
- ④、スケジュールの決定\*1
- ⑤、具体的な活動内容の決定\*1

\*1: 一部概略も含む

### 5. 参加メンバー(敬称略)

石井康夫、堀内久光、朝日昭、朝日昌子、遠藤勝也、  
成田悦、堀田勝彦、池田礼子  
栗林忠志、福原賢太郎、鈴木隆、小林美砂子

計12名

## 6. 結果

### 6-1. 活動テーマ

- ①居場所をつくりましょう(コミュニティ・カフェ)
- ②ウォーキング・コースをつくろう
- ③子供の遊び場の確保

12/13(月)は、上記①と②の二つのテーマについて話し合いを実施。

### 6-2. テーマごとの参加メンバー

- ①居場所づくり(コミュニティ・カフェ)、

石井康夫、堀内久光、朝日昭、朝日昌子、遠藤勝也、成田悦、堀田勝彦、池田礼子

- ②ウォーキングコースをつくろう

栗林忠志、福原賢太郎、鈴木隆、小林美砂子

計12名

### 6-3. テーマについての各自が思い描くイメージ

**石井康夫さん**

サークルの人達も含め対象の  
中心は地域の人としたい。

**朝日昭さん**

元気倶楽部を活用したい

**遠藤勝也さん**

予算も考慮した活動  
が好ましい。

**居場所を  
つくりましょう  
(コミュニティ・カフェ、  
ワンコイン・ランチ)**

**朝日昌子さん**

元気倶楽部を  
活用したい。

**堀田勝彦さん**

元気倶楽部の屋外の  
活用は？

**成田悦さん**

三回程度／週  
事務所(?)と併せた  
ような規模が必要では。  
元気倶楽部の倉庫の  
活用はどうか。



**堀内さん**

常時使える場所が好ましい。

図1. “コミュニティ・カフェ”についての皆さんのイメージ

## 6-4. スケジュール

表3. “居場所をつくりましょう  
(コミュニティ・カフェ等)”のスケジュール

項目	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
1.現状把握(視察、 調査等)							
2.場所の選定							
3.内容 料理							
4.管理者 従事者							
5.営業時間							
6.行政関係 との許認可							
7. 本格活動 開始							

## 6-5. 具体的な活動内容

表2. “**居場所**をつくりましょう(コミュニティ・カフェ等)”の具体策

	具体策(候補)
1.現状把握(視察、調査等)	ふれ合い喫茶なごみ: ①丸山, 子育て支援センター内 12/24(金)10:00~12:00 ②和田, 老人クラブ(やすらぎ)内
2.場所の選定	元気倶楽部屋内は? 元気倶楽部屋外は?
3.内容 飲み物、料理等	
4.管理者 従事者	3人程度必要?
5.営業時間	
6.行政関係 の許認可	元気倶楽部内の活用には、教育委員会、管財の許可が必要 ⇒ それなりの <b>計画書の作成</b> が必要
7.本格活動	

## 6-6. テーマについての各自が思い描くイメージ(全体会議の結果)

栗林忠志さん

居場所をどこにするか？

元気倶楽部は？

、トイレの確認が必要

福原賢太郎さん

四季ごとのコースをつくる。

石井さん

元気倶楽部中心か？

八束小学校(調理室)？

鈴木隆さん

駅周辺または、元気  
倶楽部周辺を起点  
としたコース。

美化活動につなげて  
いきたい。

②ウォーキング・コースをつくろう

マップ、案内板の作成

コース管理のための草刈り等

遠藤勝也さん

経費の考慮が必要

堀内さん

予算との兼ね合い  
も考慮したい

朝日昭さん

拠点をどこにするか？

堀田さん

富浦の夜は寂しい、イルミネーションの  
取り付け等により夜も元気にしたい。

元気倶楽部周辺の活用

図2. “ウォーキング・コースをつくろう”についての皆さんのイメージ

表3. “ウォキング・コースをつくろう”のスケジュール


項目	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
1. 現状把握(現行コースの調査、実施等)							
2. コース選定 目的、体力、年齢別							
3. 何のためのウォーキングか？							
4. 対象者別のコースをピックアップ							
5. エコミューゼ研究会との連携							
6. 案内板の設置							
7. マップをつくる							
8. コースの管理のための草刈り							

表4. “ウォキング・コースをつくろう”の具体策

項目	具体策(候補)
1. 現状把握(現行コースの調査、実施等)	地図で富浦地区全体を把握する。年明けに皆んなで、歩いてみてはどうか(他のイベントに合わせて実施してはどうか)。
2. コース選定 目的、体力、年齢別	<b>楽しみながら歩くことに重点を置き</b> 、現状把握により、決めていきたい。
3. 何のためのウォーキングか?	
4. 対象者別のコースをピックアップ	
5. エコミューゼ研究会との連携	
6. 案内板の設置	現状把握により、どうするか決めていってはどうか
7. マップをつくる	
8. コースの管理のための草刈り	